

卒業おめでとうございます

皆さんの想いと経験を 次のステージに生かして

この1年、コロナ禍で学校生活や部活動も大きく制限されました。大会や発表会が中止となり、特に高校3年生、中学3年生の皆さんは心残りを感じているのではないのでしょうか。そんな卒業生に向けて、tbcラジオ番組「日立システムズ エンジョイ!クラシック」編集長である、仙台フィルハーモニー管弦楽団の西本幸弘さん、三宅進さん、西沢澄博さんがエールを送ります。音楽を愛する先輩たちが音楽と人生について語ってくれました。

HITACHI

Inspire the Next



西本 幸弘さん(バイオリン)
東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。英国国立北音楽院首席栄誉付ディプロマ取得。英国を拠点に活動し、海外オーケストラとの共演やザルツブルグをはじめ世界各地の音楽祭で演奏。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団・九州交響楽団、両楽団コンサートマスターを兼任。



西沢 澄博さん(オーボエ)
東京音楽大学卒業。オーボエを宮本文昭、安原理喜の両氏に師事。アフィニス夏の音楽祭においてV.シュトルツェンベルガー、K.クリュスの各氏の指導を受けた。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者。

再びお客さまの前で演奏できる日を思い、モチベーションを維持
西沢 コロナ禍で約5カ月、演奏活動ができなかったけれど、仙台フィルにとってこれだけ長く活動できなかったのは、東日本大震災以来でした。演奏会に照準を合わせて頑張ることが難しい状況で、目的をちよっと失いそうでした。だから今まで演奏してきたエチュード(練習曲)を片っ端から繰り返し練習していました。それこそ初心者が演奏するような曲から毎日ルーティンで少しずつ。
三宅 それはすごいね。確かに最初の1カ月くらいは思いがけない休暇をもらった気分、この機会に自分自身の技術を上げようと張り切って練習していました。だけど、そのうちお客さまの前で弾く機会がないことに虚無感と恐怖感を感じるようになって。本番の勘とか判断力が働かなくなりそうでした。それでも、演奏活動の再開に備えて、お客さまの前で演奏できるレベルでいなければと奮い立たせて練習しましたね。
西本 僕は演奏会がなくなった瞬間から、楽器を弾きたくなくなりました。お客さまとの一体感を味わえないことでモチベーションが上がらなかつたんですね。ただ、ずっと楽器ケースを開けないわけにもいかなかったので、普段あまり弾かない曲に取り組んだり、違う楽器を演奏してみたりしました。いろいろ違った角度から自分を見つめ直して過ごしていました。



三宅 進さん(チェロ)
桐朋学園大学卒業および研究科修了。ヤーン・シュタルケル氏に認められ渡米し、インディアナ大学アーティスト・ディプロマコースで学ぶ。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団ソロ首席チェロ奏者。武蔵野音楽大学で後進の指導にも当たっている。

音楽に向ける 中高生たちの情熱に心地良い刺激
西本 今はコロナの影響で、番組の中で中高生の皆さんと会える機会がないのとても残念です。2020年は「エンジョイ!クラシックコンサート」での合同演奏も実現できませんでしたからね。演奏会の時は隣で弾きながらパワーをもらっていました。
三宅 「日立システムズエンジョイ!クラシック」の収録でもコンサートの共演でも、彼らの熱意に刺激を受けます。音楽が好きで、練習だって意欲を持って取り組んで、音楽って良いものなんだなって再認識させられましたね。
西沢 中高生は一言にかけるエネルギーがすごい!演奏することが本当に楽しいというのが伝わってきますよね。だから、彼らもコロナ禍で思うような活動ができなくて辛かったと思うんです。ただ、この機会に音楽の幅を広げて見るとかね。曲が作られた時代背景を調べたり、歴史を知ることがとても大切で、曲に対する理解度が深まると思います。
西本 感性を豊かにすることは家の中でもできますからね。音楽は歌と踊りが基本だから、例えばたくさん音楽に触れて、思いっきり歌ったり踊ったりしてみること。実はオープンマインドになることも一つの練習になるかもしれないです。

tbcラジオ (AM1260kHz・FM93.5MHz)
日立システムズ エンジョイ!クラシック
毎月第2土曜日 19:00~19:40

若い世代にクラシック音楽への興味を抱いてもらうことを目的としたラジオ番組。仙台フィルハーモニー管弦楽団の3人が番組編集長として4カ月ごとにパーソナリティを担当。楽器の話から音楽のルーツ、コンサートの裏側などさまざまな切り口でクラシック音楽の魅力をわかりやすく紹介。

番組編集長の3人から
日立システムズ番組サイトでは
メッセージを動画でも公開!
(3月上旬)



2020年8月、日立システムズホール仙台から無観客・無料ライブ配信で「エンジョイ!クラシックコンサート」を開催(アーカイブ配信含め約3万回の視聴)。番組アシスタントの大久保アナウンサーと演奏曲の紹介をする3人

音楽を愛する先輩から 音楽が好きな中高生への 未来に向けたエール
三宅 学校の部活動って、チームの中の自分の役割に特化している感じがするんです。もちろんそれが必要だけれど、もっと自分を出しても良いと思います。自分はどう表現したいのかを考えて、自ら選んで進むと気持ち的にも違うはず。これはプロを目指すとか、音楽の道に進むとか関係なく言えることだと思うんです。ただ、音楽自体はツールとしてすごく良いもので、聴くことで人生を豊かにしますので、ぜひ音楽への思いは持ち続けてほしいですね。
西沢 コロナ禍で演奏の場が失われた中、柔軟な発想とアイデアで頑張ってきたと思います。工夫や知恵とかそういう努力って、どんな所でも必ず役に立つはずなので、音楽に限らずこの先の将来、自信を持って進んでいってください。
西本 音楽は世の中に溢れていて、共有している身としてはずっと傍らに持っている身として嬉しんです。奏でることに限らず、曲を聴いたり音を作ったり、音楽とともに豊かな人生を歩んでくれたらと願っています。

企画・制作/河北新報社営業局



人づくりって、未来づくり。

HITACHI

Inspire the Next

日立システムズは、人とITのチカラで驚きと感動のサービスを提供し、持続可能な社会の実現に貢献しています。
事業ブランド「Human*IT」を掲げる私たちにとって「人づくり」は何ものにも代えがたい大切な取り組み。
だから、この世界の未来がもっと素敵なものになるように、「未来の大人たち」とこれからも真剣に向き合い続けます。

オンライン「企業訪問」受付中!

IT教室
「ITって、すごい!おもしろくて、夢がある!」
日立システムズホール仙台などで開催している「IT教室」では、ロボットを自分で組み立て制御する体験を通じて、モノづくりの楽しさや科学のおもしろさを驚きと感動とともに伝えています。

中高生向け企業訪問プログラム
「仕事のやりがいて、こういうことか!」
2011年以降、累計279校3,741名(宮城県からは22校、213名)にもおぼろの生徒が訪問。ITの仕事のおもしろさや働く意義を学んだ、などの感想をいただいています。